

府中市市民活動センター 第2回運営協議会 議事録

■日 時：2025 年 2 月 5 日（水）19:00～21:00

■会 場：プラッツ 6 階 第 3 会議室

■参加者：

委員：岩佐 浩典（明治安田生命 武蔵野支社 府中中央営業所長）
駒ヶ嶺 久美（副委員長：府中市市民協働研究会）
西郷 匠（府中動画配信部）
進藤 美津江（市民活動コーディネーター卵の会）
関根 正敏（委員長：中央大学商学部 准教授）
藤原 美江（府中童謡の会）
松木 紀美子（府中市自治会連合会総務部）
小塚 栄志（府中市協働共創推進課課長）
林 丈雄（府中市市民活動センター プラッツ館長）
牧野 岳（府中市市民活動センター プラッツ施設管理課長）

事務局：高橋、玉村、道具

オブザーバー：加瀬、小池（府中市協働共創推進課課長）

春山（府中市市民活動センター）（敬称略）

■次 第

1. 開 会

2. 挨 拶 関根委員長挨拶

3. 議事

・「運営協議会で議論すべきテーマとは」進行：関根委員長

i) グループディスカッション

プラッツ職員やオブザーバーも交え、3 グループに分かれて意見交換を行う。

(A グループ)

- 身近な人で、プラッツを知らない人が、いっぱいいると気づいた。
ル・シーニュ 4 階までは来るが 5 階にこない。
→日常的に、誰もが楽しめるイベントがもっといっぱいあるといいのでは。
→ル・シーニュ 1, 2 階にプラッツ専用パネルなどがあるといいのでは。
→施設名と協働まつりを合体させ記憶に残してもらえるようにしてはどうか
→学校とのつながりができるといい。具体的な企画提案を学校へ提案する。また、先生とのつながり関係を作るのも有効では。

(B グループ)

- それぞれのメンバーが協働まつりに参加にしたことがあり、「協働まつりは素晴らしいイベント」だと感じた。団体同士の交流の機会をさらにつくれないかの話題に。
→協働まつりの開催までに、市内の団体や企業、若者が参加する「大交流会」を開催するのはどうか。また、その仕組みについて運営協議会で議論するのはどうか。
→団体の課題に触れる交流会などを開催し、で挙がった意見を運営委員で整理するのはどうか。
- 今後、市外からも多くの人を訪れるのではないかと。「市外の人にもプラッツを訪れる仕掛け」を考えてみるのはどうか。
- プラッツが輩出したコーディネーター（つなぎすと）が既に多くいる。このコーディネーターに期待することなどを議論するのはどうか。

(C グループ)

- これまで運営協議会でお互いを知るという機会をつくったが、概要的な事柄だけではなく、お互いにもっと知ることができないかおそらく登録団体同士も（事務局や主管課も含め）同じことが言えるのではないかと、大交流会企画があると良いのではないかと（できればお互いに現場見学等できると良い）。
- この他、「議論すべきテーマ」につながる3つの話題が挙がる。
→運営面での話題。活動のなか、何をするにも資金的な話につながり、少しボランティアな活動が衰退しているのではないかと。
→協働コーディネーターの話題。協働の現場だけではなく、色々な場面でコーディネーションが必要とされている。いつの間にか、その役割を担っていたということもある。
→よさこいの話題からは、文化を大切にする活動についての議論もあった。文化は継承されてゆく際に移り変わってゆくものだが、原点を大事にしようとする活動もある。

ii) グループ発表、まとめ

各グループごとに発表した後、質疑応答や意見交換を行う。「大交流会」について、詳しいイメージやどのような働きかけをすればより多くの人に参加してくれるのか質問が挙がったり、「コーディネーター」に求められることや「プラッツ、協働」の認知度などについて、それぞれの体験談や視点から意見が挙がった。キーワードが出揃ったところで、残りの「運営協議会で議論すべきテーマ」を以下の通り絞る。

- ・大交流会のあり方や団体の活動を知る手立てについて
- ・コーディネーターの役割や求められることとは

- ・プラッツへの集客について

今後の進め方について委員からは、コーディネーターについて議論したうえで交流会や集客に関する意見交換ができるとコーディネーターがその場に貢献できるのではないかと、例えば交流会を開催するなどの目標を設けて、各テーマの議論を深めていくのはどうかなどの意見が挙がる。最終的には委員長と事務局が相談して、今後の流れを案内することとなった。最後には、委員同士で活動を見学し合おうとの声も挙がり、会議の場を超えた交流も生まれる兆しとなった。

4. 閉会

※次年度の運営協議会の日程：いずれも第1会議室B

2025年6月4日（水）19:00-21:00

2025年10月1日（水）19:00-21:00

2026年2月5日（木）19:00-21:00